

北区の景況

平成30年7~9月期

調査対象 製造業 119社 小売業 78社
 サービス業 35社 建設業 39社
 調査方法 面接聴取法
 調査機関 (一社) 東京都信用金庫協会
 分析作成 (株)サーベイリサーチセンター

本概要版は、平成30年9月上旬に調べた区内中小企業の景気動向と、これから先の3ヶ月間(平成30年10~12月期)の予想をまとめたものです。

		好調			普通			不調
		A	B	C	D	E	F	G
製	造業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31以下
小	売業	10以上	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31~-40	-41以下
サ	ービス業	15以上	14~5	4~-5	-6~-15	-16~-25	-26~-35	-36以下
建	設業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31以下

※業況D | (前期→今期)

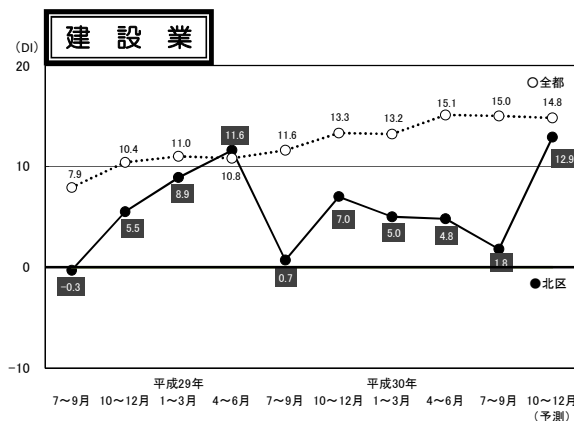
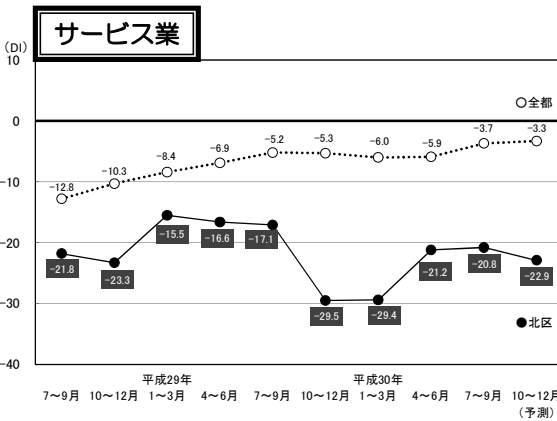
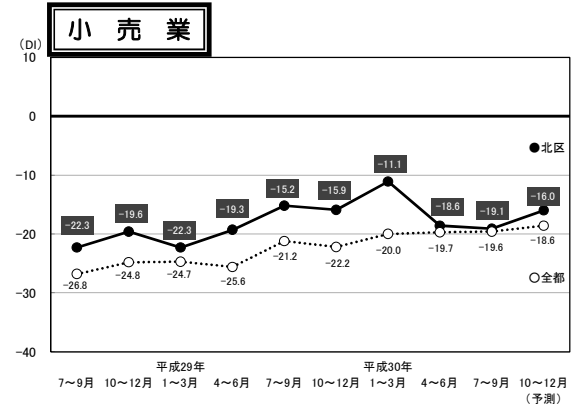
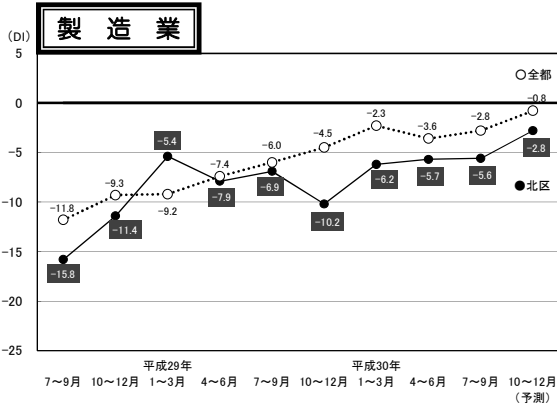
製 造 業	前期	 D	業況DI(Δ5.7→Δ5.6)は前期比0.1ポイント増と前期並の悪化幅で推移した。全都(Δ2.8)との比較では全都を多少下回った。売上額と収益は前期同様の水準で推移した。受注残はやや持ち直した。販売価格はほぼ横這いで推移し、原材料価格はかなり上昇が強まった。資金繰りは幾分厳しさが増し、借入難易度はやや容易さが縮小した。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から3.0ポイントの増加となった。
	今期	 D	
	来期	 D	
小 売 業	前期	 D	業況DI(Δ18.6→Δ19.1)は前期比0.5ポイント減と前期同様の水準で推移した。全都(Δ19.6)との比較では北区が10期連続で上回っている。売上額は大きく低迷し、収益はやや低迷した。販売価格はやや持ち直し、仕入価格は大きく上昇が強まった。資金繰りはやや苦しさが強まり、借入難易度も幾分苦しさが強まった。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から1.2ポイントの増加となった。
	今期	 D	
	来期	 D	
サ ー ビ ス 業	前期	 E	業況DI(Δ21.2→Δ20.8)は前期比0.4ポイント増となり、前期同様変化なく推移した。全都(Δ3.7)との比較では16期連続で北区が下回っている。売上額はやや持ち直し、収益は前期同様の水準で推移した。料金価格は上昇から下降へ転じ、材料価格はやや上昇が強まった。資金繰りはかなり窮屈感が弱まり、借入難易度は大きく窮屈感が緩和した。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は5.9ポイントの減少となった。
	今期	 E	
	来期	 E	
建 設 業	前期	 C	業況DI(4.8→1.8)は前期比3.0ポイント減とやや悪化した。全都(15.0)との比較では、5期連続全都を下回った。売上額はやや改善し、収益は大きく上昇しプラスに転じた。受注残は大きく増加幅が縮小し、施工高も大きく下降しマイナスに転じた。請負価格は大きく下降幅が縮小し、材料価格はやや上昇が強まった。資金繰りは前期並で推移し、借入難易度は幾分容易さが弱まった。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から2.6ポイントの減少となった。
	今期	 C	
	来期	 B	

※DI(Diffusion Index)とは

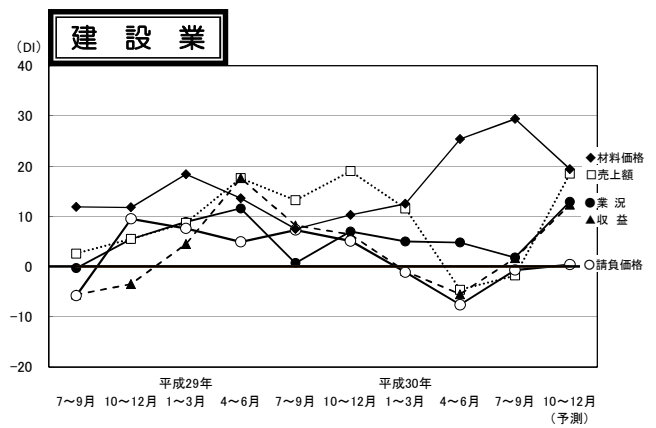
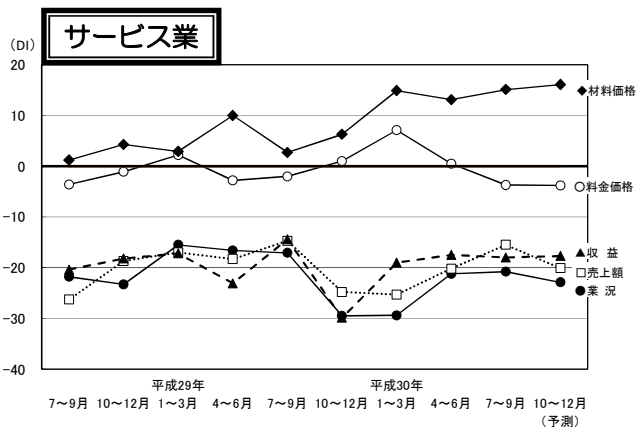
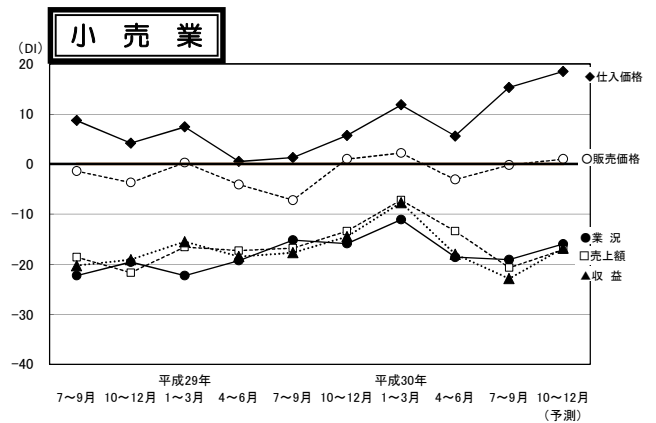
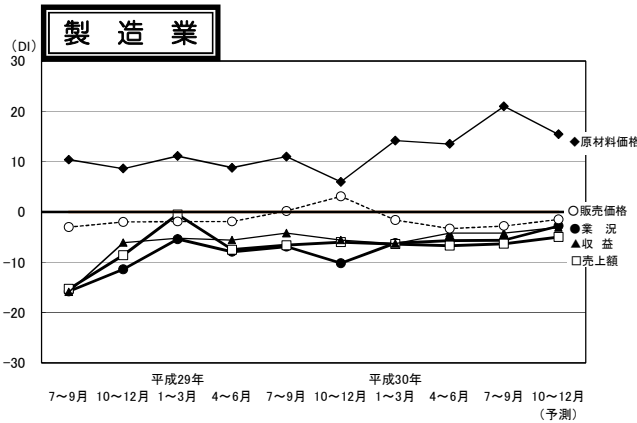
DI(ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

例:「良い」28.7%、「どちらでもない」49.4%、「悪い」21.9%の場合 → 28.7-21.9=6.8 (=DI)

北区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益等の動き（実績）と来期の予測



北区 業種別 経営上の問題点

	製造業		小売業		サービス業		建設業	
上位項目	売上の停滞・減少	41.9%	売上の停滞・減少	42.1%	同業者間の競争の激化	42.9%	同業者間の競争の激化	35.9%
	同業者間の競争の激化	33.3%	同業者間の競争の激化	34.2%	売上の停滞・減少	37.1%	売上の停滞・減少	33.3%
	利幅の縮小	19.7%	大型店との競争の激化	26.3%	利幅の縮小	17.1%	人手不足	23.1%
	大手企業との競争の激化		商店街の集客力の低下	17.1%	商圏人口の減少		材料価格の上昇	
	原材料高	15.4%	利幅の縮小	14.5%	取引先の減少	14.3%	大手企業との競争の激化	20.5%
		人手不足				利幅の縮小		

北区 業種別 重点経営施策

	製造業		小売業		サービス業		建設業	
上位項目	販路を広げる	65.8%	経費を節減する	42.1%	経費を節減する	37.1%	経費を節減する	48.7%
	経費を節減する	47.9%	品揃えを改善する	30.3%	販路を広げる	34.3%	販路を広げる	46.2%
	新製品・技術を開発する	19.7%	宣伝・広告を強化する	22.4%	宣伝・広告を強化する	22.9%	情報力を強化する	30.8%
	情報力を強化する	16.2%	売れ筋商品を取り扱う	19.7%	店舗・設備を改装する	14.3%	人材を確保する	28.2%
	人材を確保する	12.8%	商店街事業を活性化させる		技術力を強化する	11.4%	技術力を高める	23.1%

東京都の景況

<製造業>

業況は前期より改善が見られるも大きな変化はなかった。売上額・受注残・収益は前期同様に推移した。価格面では、販売価格は上向きで推移し、原材料価格はやや上昇幅が拡大した。来期の業況は水面下ながら改善するとみている。売上額は好転し、受注残は今期同様の水準で推移し、収益は水面下ながら持ち直すと予想している。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上・収益は前期並の減少が続いた。価格面では、販売価格は変動なく推移し、仕入価格は前期並の上昇が続いた。来期の業況は今期同様の厳しさが続くと予想している。売上額・収益は今期並の減少が続くとみている。

<サービス業>

業況は前期同様に水面下ながら改善した。売上は減少幅が縮小し、収益の減少も縮小傾向で推移した。価格面では、料金価格はわずかに上昇に転じ、材料価格は前期同様の上昇が続いている。来期の業況は今期同様の景況感で推移すると予想している。売上額は増減なくとの予想だが、収益は減少幅が縮小すると予想している。

<建設業>

業況は良好感が続き、売上額・受注残・施工高はいずれも前期同様の増加が続いた。収益は、やや増加傾向を強めた。価格面では、請負価格は前期水準と同様の上昇が続き、材料価格はさらに上昇圧力が高まっている。来期の業況も今期並の好調感が続くと予想している。売上額・施工高は今期並の増勢が続くものの、受注残・収益は増加幅がやや縮小するとみている。

特別調査「中小企業経営者と『人生100年時代』」

問1 10年後の自社の経営展望と社長（代表者）の年齢階層

	10年後の自社の経営展望					社長(代表者)の年齢階層				
	事業拡大	現状維持・横ばい	事業縮小	廃業・事業譲渡予定	わからない	20歳代、30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全業種	15.1	50.0	8.2	7.2	19.2	0.3	12.7	22.3	29.5	35.3
製造業	18.8	48.7	11.1	6.8	14.5	-	13.7	26.5	29.1	30.8
小売業	7.9	43.4	6.6	13.2	28.9	1.3	10.5	10.5	39.5	38.2
サービス業	17.1	45.7	14.3	5.7	17.1	-	11.4	14.3	31.4	42.9
建設業	17.9	61.5	2.6	-	17.9	-	10.3	35.9	20.5	33.3

問2 経営者としていつまで現役を続けるか

	具体的な年齢の目途がある						具体的な年齢の目途はない			
	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	健康が続く限り生涯現役	後継者に托せるようになるまで現役	生活資金の見通しがつくまで現役	まったく考えていない
全業種	0.7	3.1	6.8	7.9	6.5	3.8	33.6	18.2	3.4	16.1
製造業	1.7	3.4	9.4	4.3	9.4	3.4	27.4	23.1	5.1	12.8
小売業	-	1.3	5.3	6.6	6.6	3.9	47.4	10.5	1.3	17.1
サービス業	-	8.6	5.7	11.4	5.7	2.9	37.1	5.7	-	22.9
建設業	-	-	5.1	15.4	2.6	5.1	33.3	15.4	2.6	20.5

問3 経営者を引退した後の生活資金について

	十分だと思う				まだ不十分だと思う				まだ考えていない	引退しない
	貯蓄・資産がすでに十分ある	会社からの退職金が見込める	年金・保険が見込める	何とかなる	貯蓄・資産が十分ではない	会社からの退職金が見込めない	年金・保険が見込めない	何となく不安である		
全業種	16.4	3.1	4.5	17.5	15.8	2.1	1.7	11.0	26.7	1.4
製造業	21.4	3.4	6.0	15.4	19.7	3.4	1.7	9.4	19.7	-
小売業	13.2	1.3	5.3	11.8	14.5	1.3	1.3	15.8	34.2	1.3
サービス業	8.6	-	2.9	28.6	17.1	-	-	5.7	37.1	-
建設業	15.4	7.7	2.6	20.5	10.3	2.6	5.1	12.8	17.9	5.1

問4 社長個人の資産管理・運用

	預貯金(円貨)	外貨預金	債券(国債・社債等)	投資信託	株式	不動産	個人年金保険	共済等その他保険商品	仮想通貨	何もしていない
全業種	73.3	0.7	2.7	3.8	4.8	23.6	13.0	6.2	0.3	18.2
製造業	76.9	1.7	4.3	4.3	5.1	21.4	14.5	9.4	-	13.7
小売業	71.1	-	1.3	1.3	3.9	25.0	10.5	2.6	-	21.1
サービス業	65.7	-	2.9	5.7	5.7	11.4	11.4	5.7	2.9	28.6
建設業	74.4	-	2.6	5.1	7.7	15.4	17.9	7.7	-	15.4

問5 現役を退いた後の生活イメージ

	家族との時間を過ごす	ボランティア・社会貢献活動	趣味や娯楽	何もせずゆとり過ごす	技能・ノウハウの次世代への伝承	自己啓発・学び直し	新たに起業する	生涯現役の経営者でいたい(引退しない)	現役を退いても会社に関わりたい	その時に考える(今は考えていない)
全業種	33.2	5.1	35.6	15.8	5.5	5.8	1.0	5.8	8.2	26.0
製造業	32.5	1.7	35.9	17.1	8.5	6.0	-	1.7	9.4	26.5
小売業	30.3	5.3	38.2	15.8	2.6	5.3	-	7.9	5.3	26.3
サービス業	28.6	8.6	22.9	14.3	5.7	2.9	2.9	11.4	5.7	31.4
建設業	41.0	12.8	43.6	10.3	5.1	10.3	-	10.3	7.7	20.5

本調査についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

東京都北区地域振興部産業振興課

TEL:03(5390)1234 FAX:03(5390)1141

刊行物登録番号

30-2-013